



藤中コミスクだより



藤山中学校
令和7年度 第5号
令和8年1月16日

★地域元気応援隊★ 鵜ノ島小学校でのインディアカ大会・ボッチャ大会に参加

11月30日（土）鵜ノ島小学校で行われたインディアカ大会に、地域元気応援隊が13名参加しました。地域元気応援隊は中学生だけのチームで戦いました。インディアカは未体験の生徒が多かったので、まずは地域の方にルール等を教えていただきました。その後、空いた時間にサーブや打ち合いの自主練習をし、中学生はその時間内でどんどん上達していきました。うまくなつて面白さがわかつてきたころに終わりとなつたので、来年に向けて練習しようと思込んでいる生徒もいました。結果、Cチームが優勝しました。

・みんなお手伝いを自分から進んでやろうとしていたので、地域の方たちも喜んでいました。学年関係なく、みんな仲良く楽しそうに大会に取り組んでいたので、すごくよかったです。

（隊員の感想より）



また、12月14日（日）には、同じく鵜ノ島小学校でボッチャ大会が行われました。この日は10名の生徒が参加し、大会を盛り上げました。今回の大会はこれまで、一番参加者が多かったようです。地域の方と交流しながら楽しい時間を過ごすことができました。健闘の末、中学生が3人入ったチームが2位に入り大変喜んでいました。

・ボッチャ未経験者が多かったのですが、仲間と協力して決勝まで勝ち進んだチームや、大変上手だと地域の方から褒めていただいた生徒もいました。大会は終始、和気あいあいとした雰囲気で行われ、私たちも楽しく参加させていただきました。（隊員の感想より）

★地域元気応援隊★平原神社しめ縄・門松づくりに

参加！



12月14日（日）には平原神社でしめ縄づくりを行いました。自治会の人からしめ縄づくりのやり方を教わり、3～4人で協力して長い縄を編み上げました。

・みなさん、とても熱心に言われたとおりに頑張ってされました。ありがとうございました。（地域の方より）

また、約一週間後の20日（土）には同じく平原神社で地域の大の方々が新しいしめ縄を設置されるなか、中学生は門松を作製したり、本殿やその周辺の掃除をしたりしました。本殿では、きれいな雑巾で建物全体を拭き上げ、外ではブロワーを使って落ち葉掃除をしたり、お正月に向けて飾りつけをしたりしました。その後、みんなで門松を作成しました。真砂土をバケツや一輪車にスコップで入れ、運ぶ作業は重たくて大変でした。その運んだ土で竹を立て、松や葉牡丹などをバランスよく生けることができました。最後に門松が出来上がった時は達成感がありました。また地域の方から、作業を頼まれた時には、まず「はい」という返事をする方がよい。というありがたいご助言もいただきました。そういう社会に出て大事なことを教わることもでき、地域で育てていただいていることを実感することができました。

★地域元気応援隊★ 松濤神社のしめ縄づくりに参加

12月7日(日)に、松濤神社でしめ縄づくりが行われ、地域元気応援隊から3人が参加しました。3人とも熱心に説明を聞き、一生懸命に頑張りました。中学生は、しめ縄につける玉垂れの作成をしました。広がらないように手で押さえながらきれいに先がそろいうように藁を折っていく作業はとても難しかったようです。丁寧に1本ずつ折らないと仕上がりがうまくいかないため、地域の方のご助言をいただきながら作成しました。最後には完成したしめ縄の前で地域のみなさんと写真を撮りました。



・しめ縄のぼんぼり作りをしながら、地域の人のお話を聞いたり、協力して作ったりすることができました。地域の方に喜んでいただけたのが嬉しかったです。(隊員の感想より)

・よく手伝ってくれて助かりました。神社のしめ縄のぼんぼり作りだったので、神社にお参りに来たとき、自分たちが作ったことを家族や友達に話してほしいです。地域の人たちとの交流もできてよかったです。来年も期待します。(地域の方より)



★ヤング自治会★ ふれあい清掃活動に参加

12月6日(土)ふれあい運動推進会と環境衛生連合会の共催で、鵜の島公園内の落ち葉の収集が行われました。鵜の島ふれあいセンターに集合し、説明を聞いた後に道具をもって移動し、作業を始めました。ヤング自治会1, 2班からは、6名の生徒が参加しました。鵜の島公園にはたくさんの落ち葉が落ちていましたが、生徒たちは率先して落ち葉を集めて袋に詰めたりする作業を頑張りました。どの生徒も、黙々と作業に取り組んでいました。

・皆さんよく働いてくれました。小学生・地域の方へも優しく接してくれました。ありがとうございました。(地域の方より)

★地域元気応援隊★三世代交流しめ縄づくり

12月21日(日)に、藤山ふれあいセンターでの三世代交流しめ縄づくりにも参加しました。地域の方のために縄をなしたり、パーツを作ったりしました。中でも縄をなう作業は力仕事でしたが、地域の方に教えていただきながら、2~3人で協力して縄を回しながら編むことができました。また事前にふれあいセンターに申込をしていた生徒は、自分の家のしめ縄作りをすることもできました。お正月に、役に立ったことと思います。

・しめ縄づくりは難しかったけれど、地域の方に教えていただきながら、作ることができました。普段できない体験ができてよかったです。(隊員の感想より)



★ 地域元気応援隊★鵜の島ミニ門松づくりの準備



12月21日(日)の午後、鵜の島ふれあいセンターでミニ門松づくりの材料準備のお手伝いをしました。今回は、10名の隊員が参加してくれました。中学生はステンレスたわしで、竹を磨く作業をしました。

・竹を磨くという初めての体験でしたが、参加してみてよかったです。また、竹をきれいに磨くのがとても難しかったです。強く磨くと傷が残ってしまうから力加減を調整するのが特に難しかったです。しかし、何度も繰り返し作業をしていくうちに感覚をつかめて、うまくできるようになりました。1年生は、「つかれたー」と言いながらも黙々と作業を進めていてすごいなと思いました。また、地域の方に門松の竹の意味を教えてもらい、とてもためになりました。(隊員の感想より)

問い合わせ先 藤山中学校 (31-0075) 地域連携担当 (國崎)